

令和6年度 第1回  
長岡市水族博物館協議会 資料

■令和5年度事業実施状況	.....	1
■観覧者数及び観覧料収入の推移	.....	7
■中学生以下無料キャンペーン実施結果	.....	8

# 令和5年度事業実施状況について

## 1 事業概要

寺泊水族博物館では、新型コロナウイルス感染状況を注視しながら、館内の消毒や換気、アルコール消毒液の設置等、感染予防対策に努めながら、運営を行った。

過去2年間中止していた熱中！感動！夢づくり教育推進事業や普及活動、催しについては、新型コロナウイルス感染状況を見ながら参加人数を減らすなどして6月以降は実施した。

## 2 新型コロナウイルス感染予防対策

- ・手指消毒用アルコールの設置（在庫限り）

入退館口をはじめ各階にそれぞれ設置した。

- ・館内の消毒（年度後半から休止）

アルコールや次亜塩素酸ナトリウム（0.05%に希釈）を使用し、トイレの扉、ドアノブ、便座、蛇口、手すり、エレベーターのボタン等の消毒を実施した（1日1回・在庫限り）。

- ・換気

1階から3階の出入り口、非常口、排煙窓等13か所を適宜開放した。

- ・職員の感染症予防対策

マスクの着用（推奨）、こまめな手洗い、飼育室等の消毒、掃除を徹底した。

- ・繁忙期における混雑（密集）回避対策

ホームページに現在の館内の入館者数を表示、混雑状況をお知らせし、入館者の分散を促した。

## 3 鳥インフルエンザ対策

高病原性鳥インフルエンザ対策として、「鳥インフルエンザ発生時（水族博物館・小動物園）における緊急連絡体制」や「市有施設における高病原性鳥インフルエンザ対応指針」を作成するとともに、館内においては、例年どおり11月からペンギンプールに野鳥飛来防止のネットを張り、玄関、ペンギンプール周辺の消毒や出入り口に消毒マットを設置した。

## 4 誘客宣伝事業

- ・特別展示や新しい展示、催し等の都度、マスメディアへ向けた情報発信、情報提供を積極的に行い、話題あふれる活動、事業を展開し、新聞等に掲載された。

- ・リピーター増加対策として、「観覧料割引券付きレシートによる割引」を本年度も引き続き実施した。令和5年度、割引券付きレシートを利用した観覧者数は合計で2,360人で、対前年比1%の増加であった。さらに、リピーター増加対策を強化するため、レシート割引と併せてスタンプカードも引き続き発行している。令和5年度においてスタンプカード特典を受け

た来館者は延べ1,264人で、対前年比14.5%の減少であった。

- ・冬季の観覧者増加対策として「中学生以下観覧料無料キャンペーン」を継続して実施した。  
期間中（令和6年1月13日～2月29日）の入館者数は11,099人で、対前年比1.1%の減少であった。

## 5 活動事業

### （1）熱中！感動！夢づくり教育推進事業

#### ① 「親子わくわく魚ランド」の実施

水族博物館の舞台裏の見学やミズダコやピラニアなどの飼育生物の餌作り、餌やり体験をととして、水族館の仕組みや水生生物の行動などを観察した。

- ・夏 季：令和5年7月25日～8月22日までの毎週火曜日（5回）
- ・秋 季：令和5年9月3日～11月12日までの毎週日曜日（8回）

事前申込した小学生の親子を対象に、1回あたり3組6名程度として実施した。

総参加者は107人で、前年度比25人増となった。

月 日	参加人数			月 日	参加人数		
	大 人	こども	計		大 人	こども	計
7月25日(火)	6人	6人	12人	9月24日(日)	4人	4人	8人
8月1日(火)	5人	6人	11人	10月1日(日)	5人	4人	9人
8月8日(火)	4人	5人	9人	10月8日(日)	5人	4人	9人
8月15日(火)	3人	6人	9人	10月29日(日)	4人	3人	7人
8月22日(火)	3人	7人	10人	11月5日(日)	2人	1人	3人
9月3日(日)	3人	5人	6人	11月12日(日)	3人	2人	5人
9月10日(日)	5人	4人	9人	計	52人	55人	107人

#### ② 「移動水族博物館」の実施

水生生物の飼育体験をととし、生物の生態等を観察することで、生物に対する興味や接し方、観察力の育成を図ることを目的に実施した。

##### ・実施状況

学 校 名	期 間	参加児童数	飼 育 生 物
福 戸 小 学 校	6月14日 ～7月13日	特別支援学級 1～5年生 11人	カクレクマノミ・デバスズメダイ・ ルリスズメ

## (2) 体験展示・企画展の開催

### ① 体験展示

※新型コロナウイルス感染予防のため中止とした。

#### 計 画

タイトル：魚のお医者さん・ガラルファ(ドクターフィッシュ)で足湯体験

期 間：令和5年7月15日(土)～9月24日(日)

内 容：多くの方に話題を提供し、水生生物に対する興味や関心を深め、水生生物との触れあいを目的に、水槽に手を入れると皮ふの角質を食べてくれる魚・ガラルファにスポットを当て、水深の浅い大型水槽で足湯をするとガラルファが吸い付いて、肌をきれいにしてくれる体験型の特別展示を実施する。体験をとおしてガラルファの生態の不思議さに関心を深めてもらう。

展示魚類：ガラルファ 800 尾

場 所：2階タッチプール

### ② クリスマス特集：サンタエビ（アカシマシラヒゲエビ・ホワイトソックス）の展示

期 間：令和5年11月26日(土)～12月25日(日)

### ③ 「2024年干支にちなんだ生き物タツノオトシゴの仲間」展示

期 間：令和5年12月24日(土)～6年2月28日(火)

## (3) 普及活動・催しの実施

### ① 水生生物探索会

長岡市の自然環境の中で生息している水生生物の探索体験や水辺の環境観察などをおして、親子に水生生物、自然環境への関心、理解を深めてもらった。

・タツノオトシゴを探そう！日本海体験

実 施 日：令和5年7月23日(日)、30(日)、8月6日(日)

参加人数：小学生18人 保護者20人

・ビーチコーミング・日本海体験

実 施 日：令和5年10月22日(日)

参加人数：小学生3人 保護者3人

### ② 動物ふれあい教室

・サメにドキドキタッチ(ガイドツアー)

水族博物館で飼育している小型のトラザメに触れてもらい、サメ肌の体験などをおしてサメの繁殖、生態についてわかりやすく解説した。

実施日：令和5年4月15日(土)～6月18日(日)までの毎週土・日及び祝日（23回実

施)

参加人数：大人 487 人 小人 416 名 計 903 人

・ケヅメリクガメと遊ぼう

水族博物館の屋外で体重 20kg、甲長 60cm のケヅメリクガメにクローバーなどの給餌体験をしたり、カメについてのクイズに挑戦してもらい、ウミガメ、リクガメ、淡水性のカメについてわかりやすく解説した。

実施日：令和 5 年 7 月 8 日（土）～9 月 24 日（日）までの土・日及び祝日（9 回実施）

参加人数：大人 56 人 小人 87 名 計 143 人

③ ダイバーによる餌付けショー

実施している餌付けショーについて、観覧者にさらに喜んでもらえるように、餌のやり方を変えてみるなど、観覧者の反応を見ながらショーの内容が魅力的となるよう努めた。また、クリスマスシーズンには恒例のサンタダイバー（11 月 25 日～12 月 25 日）を実施した。

④ スポット解説

※新型コロナウイルス感染予防のため中止とした。

積極的に係員が来館者に声かけを行い、希望者に飼育生物の解説を 10 分程度行う。

⑤ 出張展示・講師派遣の協力

地域づくり団体や小学校、市役所他部課の依頼を受けて、リクガメの出張展示や講師派遣に協力した。

・出張展示

9 月 10 日（日） ALL NAGAOKA MARKET 2023（アオーレ長岡）

9 月 23 日（土） 悠久山小動物園

10 月 8 日（日） てらコミマルシェ（寺泊コミュニティセンター）

・講師派遣

7 月 5 日（水） 生き物調査（ささりんどう農地・水・環境保全広域協定運営委員会）

7 月 5 日（水） 学校関係者向け施設紹介講座（市教育センター）

7 月 20 日（木） 校外学習「地域の自然環境」（県立出雲崎高等学校）

7 月 22 日（土） 水辺体験イベント（てらどまり若者会議）

7 月 24 日（月） 1 学年理科授業「動物の分類」（与板中学校）

7 月 30 日（日） ジュニアスポーツ教室「カヌー」（寺泊総合型スポーツクラブてらスポ）

8 月 20 日（日） 伊勢崎市交流会（寺泊総合型スポーツクラブてらスポ）

⑥ 大人限定水族博物館バックヤードツアー

大人を対象にした水族博物館バックヤードツアーで、水族館の仕組みや活動を紹介したり、水生生物の生態、日本海の生物、環境問題等を解説と体験をとおして、長岡の自然や生物についての理解や興味を深めてもらうことを目的として実施した。

令和5年4月から毎月第三日曜日（8月を除く、11回実施）

参加者：大人39人（令和6年2月現在）

（4）調査研究活動

- ・ホトケドジョウ生息調査（長岡市内 6月）
- ・シナイモツゴ生息調査（長岡市内 6月）
- ・モリアオガエル生息調査（長岡市内 6月）
- ・漂着生物調査（寺泊の各海岸 周年）

（5）職場体験・総合学習等の受入れ

・職場体験

燕市立小池中学校	3人	6月28日(水)
長岡市立寺泊中学校	2人	7月4日(火)～5日(水)
燕市立吉田中学校	3人	7月6日(木)
燕市立分水中学校	1人	7月20日(木)
長岡市立北辰中学校	2人	7月24日(月)
長岡市立青葉台中学校	2人	7月25日(火)～26日(水)

（6）博物館実習生・学外実習生の受入れ

八洲学園大学生涯学習学部	1人	8月11日(金)～16日(水)
埼玉動物海洋専門学校	1人	9月17日(日)～30日(土)
日本ペット&アニマル専門学校	1人	10月12日(木)～15日(日)

（7）裏方探検及び魚に関する相談

子供会などの団体の裏方見学や魚に関する相談は逐次対応した。

（8）水族博物館の魅力向上のための取り組み

① 水族博物館オリジナルグッズの製作と頒布

現在、3階にある売店（民間業者）の営業日数は年間約150日と一年の半分ほどしかない

く、また、来館者からオリジナルグッズ販売の希望が寄せられているため、水族博物館の魅力の創出、歳入確保の観点から、券売窓口のとなりでオリジナルグッズの展示と販売を種類を増やして継続している。(ハンカチ、ミニトートバック、エコバック、マグネット、ふせん、クリアファイル、ペーパークラフト等を販売中)

令和5年度は総額 1,207,000 円の歳入で、対前年比 44%の増加であった。

## ② スタンプカードの配布

リピーター増加対策として、レシート割引に加えスタンプカードを配布して、入館スタンプをためた来館者に記念品や餌やり体験などの特典を提供する。令和5年度においてスタンプカード特典を受けた来館者は延べ1,264人(内訳:5回940人、7回257人、10回67人)で、対前年比14.5%の減少であった。

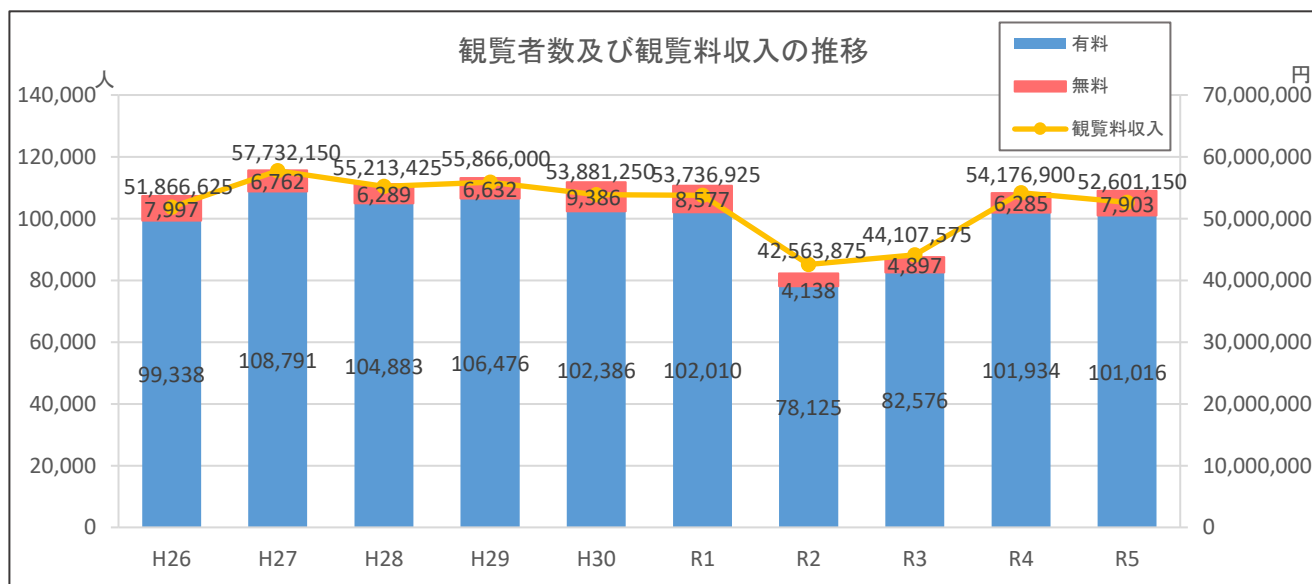
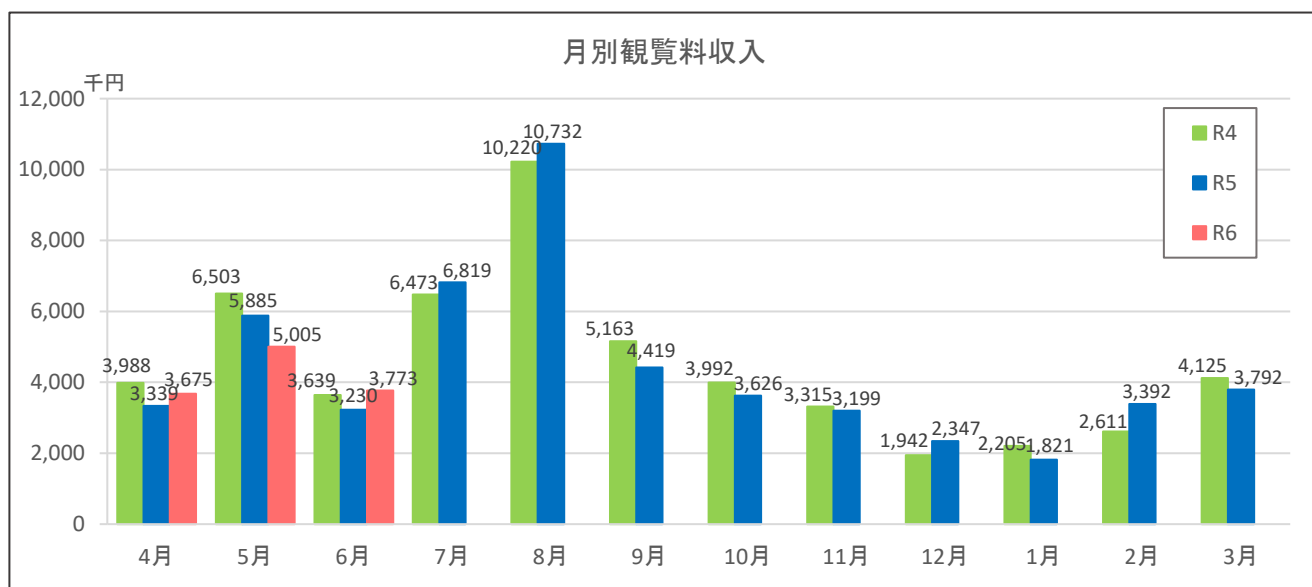
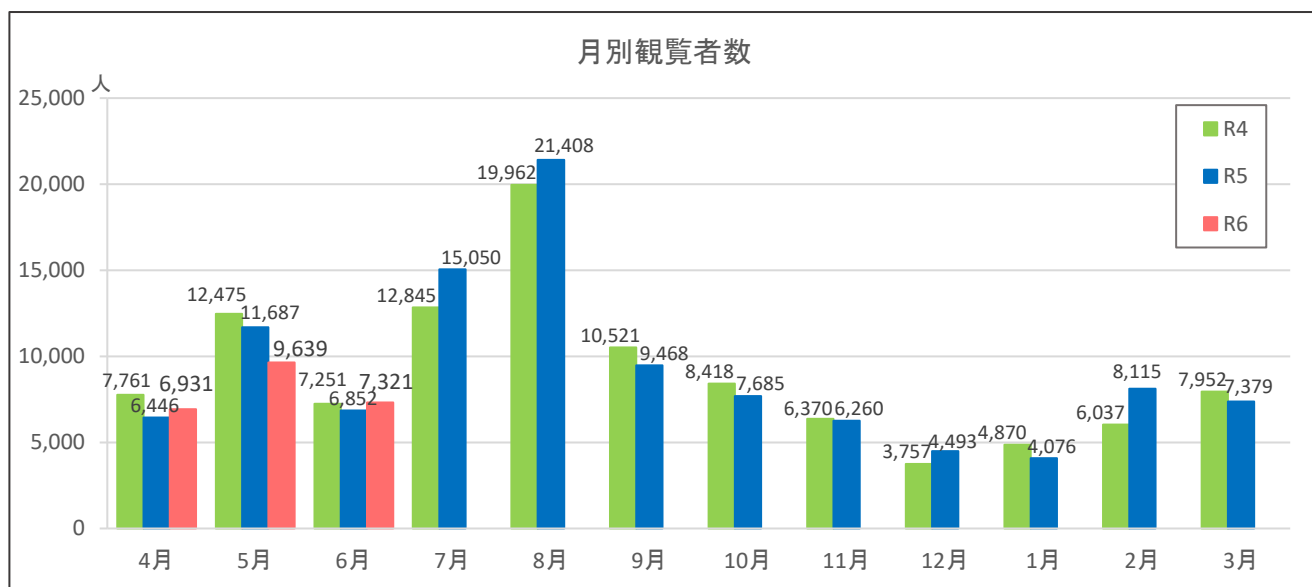
## ③ 水族博物館ホームページの活用

一昨年度、水族博物館のホームページをリニューアルした。新型コロナウイルスの感染拡大による新しい生活様式の実践に対応するように、館内の混雑状況を配信するとともに、水族博物館の基本情報・利用案内、SNSの活用などと併せて時代に合った魅力あるホームページとなるように運用を継続し、情報発信するように取り組んだ。

## 6 入館状況

令和5年度の総入館者数は108,919人で、対前年比0.7%(700人)の増加となっている。新型コロナウイルス感染拡大前の令和元年度と比較すると0.97%の減少で、ほぼ例年並みに回復した。

## 観覧者数及び観覧料収入の推移





寺泊水族博物館 冬期における観覧者及び観覧料収入の状況

年度別観覧者数の内訳及び観覧料収入（直近５年間）

区分 年度	観覧者数　（人）						観覧料収入 （円）	中学生以下無料 キャンペーン 実施期間	備　考
	大人	中学生以下				計			
			中学生	小学生	幼　児				
R1	7,797	3,684	131	1,676	1,877	11,481	5,018,425	R2. 1.11～3.1（50日間）	記録的な暖冬
R2	5,475	2,099	55	812	1,232	7,574	3,506,100	R3. 1.9～2.28（50日間）	新型コロナウイルスの流行による外出自粛
R3	4,832	1,981	83	784	1,114	6,813	3,053,750	R4. 1.8～2.28（51日間）	新型コロナウイルスの流行による外出自粛
R4	6,758	3,049	136	1,279	1,634	9,807	4,274,750	R5. 1.7～2.28（52日間）	
R5	7,361	3,738	146	1,578	2,014	11,099	4,643,300	R6. 1.13～2.29（45日間）	新型コロナウイルスの「5類」への移行

